

広報

おおの

ゆい くの 故郷 に 越前 おおの





山崎正昭参議院議長 笑顔で里帰り



8月2日、第184回臨時国会で本市出身の山崎正昭副議長が参議院議長に選出されました。本県選出議員では初の参議院議長となり、衆議院も含めて3人目の議長就任となります。

8月13日には、議長就任後、初めて地元大野入りし、市民の歓迎を受けました。

目次

- P2 山崎正昭参議院議長
笑顔で里帰り など
- P4 「特別警報」が発表
されたら
- P5 相馬市と災害時の協
定締結など
- P7 人と人を結ぶ大野の
まちを盛り上げよう
- P8 市民バスで行く越前
美濃街道
- P9 昭和30年代から40
年代の玩具やレコー
ドジャケットを募集
ほか

受け継ぐ伝統と 育てる文化

8月14日、城まつり会場で、小学生ふるさと芸能発表会と中学生みこしダンスパフォーマンスが行われました。詳しい内容は、話題の広場で紹介します。

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。

電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ
<http://www.city.ono.fukui.jp/>



市ホームページ
携帯電話用サイト
<http://www.city.ono.fukui.jp/>

 **今月の国民の祝日**
国旗を掲げましょう

16日月 敬老の日

23日月 秋分の日



駅前が集まった市民にあいさつ



越美北線に乗って笑顔の大野入り



子どもたちと大花火大会の点火ボタンを押す山崎議長



市内4カ所に設置された看板

参議院議員選挙の結果

第23回参議院議員通常選挙が7月21日に行われました。本市の投票率は、選挙区が57.88%、比例代表は57.87%でした。

当日の有権者数 計2万9754人
男1万4060人 女1万5694人

選挙区の候補者別得票数(カッコ内は本市分)

(当) たきなみ宏文 23万7732票(1万4456票)
ふじの 利和 5万6409票(1215票)
山田 かずお 3万5600票(1015票)
白川やすゆき 7020票(150票)

投票者数と投票率(選挙区選出議員選挙)

男 8270人(58.82%)
女 8953人(57.05%)
計 1万7223人(57.88%)
有効投票 1万6836票
無効投票 387票

比例代表政党別得票総数

政党等の名称	県全体	本市分
自由民主党	161955票	8961票
民主党	54309票	2537票
公明党	36621票	1468票
日本維新の会	30252票	1259票
日本共産党	19812票	874票
みんなの党	18887票	753票
社会民主党	5064票	209票
生活の党	3788票	150票
新党大地	2532票	70票
緑の党	2170票	118票
幸福実現党	2038票	72票
みどりの風	1704票	72票



「特別警報」が発表されたら

命を守る最善の行動を

気象庁ではこれまで、大雨や地震など重大な災害が発生する恐れがあるときに、警報を発表し警戒を呼び掛けてきました。これに加え、8月30日からはこれまでの発表基準をはるかに超える災害が予想される場合に、新たに「特別警報」を発表することになりました。

特別警報は、平成23年の「東日本大震災」による大津波、「平成16年7月福井豪雨」による大雨、昭和34年の「伊勢湾台風」による高潮のような大きな被害につながる異常な現象を対象としています。

特別警報が発表されるのは、数十年に一度しか起きないような非常に危険な場合です。テレビやラジオ、防災行政無線などのさまざまな方法で伝えられます。周囲の状況や市



から発表される避難勧告・避難指示などの情報に注意して、直ちに命を守るための行動をとってください。

高めよう防災意識

9月1日は防災の日

防災の日は、大正12年9月1日が関東大震災の発生した日であることや、台風シーズンを迎える時期にあたることから、災害についての認識を深め、防災意識を高めるために昭和35年に定められました。

地震、台風、集中豪雨などの自然災害は、毎年のように全国各地で発生し、多くの被害が出ています。このような自然災害による被害を最小限に抑えるためには、一人一人が万一来に備え「自分の命は自分で守る」防災意識を高めることが大切です。

家庭や地域で日ごろから防災について話し合い、できることから取り組みを始めましょう。

避難所は

防災マップで確認

大野市防災マップでは、市

内9地区の避難所、防災関連施設、危険箇所などを地図上に記載しています。

自分たちの住む地域のマップを確認し、避難所の位置や避難所までの経路を確認しておきましょう。家庭内で、緊急時の連絡方法や待ち合わせ場所を確認しておくことも大切です。日ごろから話し合い、いざという時に備えましょう。

平成19年に各家庭に配布した防災マップは、市ホームページで内容を確認できるほか、防災防犯課にもあります。



相馬市と災害時の協定締結

7月31日、福島県相馬市と本市の間で災害時相互応援協定を締結しました。協定は、相馬市と本市の市域で、気象災害や地震・津波災害が発生



した際に、相互に応援・協力し、応急措置を実施するものです。東日本大震災では、相馬市に対して、大型トラックで3

回にわたって物資を提供するなど協定の有無に関わらず、応援要請に基づき広く支援を行いました。相馬市以外にも本市誘致企業の福島工場の従業員と家族の受け入れや、児童生徒への就学支援などを行いました。

災害の経験を語る

協定締結後、相馬市の立谷秀清市長は「災害対応は、義理



と人情」と題した講演を行いました。講演には、区長や消防団員、市議会議員、教員など150人が参加しました。立谷市長は、東日本大震災発生からこれまでの災害対応、復興に向けた取り組みについて、自らの経験を基に災害発生時のアドバイスを送り、「大野市に有事があれば、頼まれなくても支援のトラックを出す」と話しました。

自治体同士の協定

今回の相馬市との協定締結で、本市が災害時の応援協定を結んだ自治体は8市町となりました。

これまで、姉妹都市の茨城県古河市、友好交流市の愛知県岩倉市、越前美濃街道広域観光交流市の岐阜県郡上市と美濃市、「名水百選」の縁で富山県黒部市と締結しているほか、昨年は、東日本大震災や紀伊半島水害をきっかけに高浜町、三重県尾鷲市と協定を締結しました。東日本大震災以降、距離が離れ、同時に被災する可能性が低い自治体同士が連携し、災害に備える体制を強化しようという動きが強くなっています。

市では自治体との協定のほか、災害時に市民生活の安定を図るため、ガス、電気、水道などライフライン復旧や生活物資の提供などについても、各種団体と災害時の支援協力についての協定を締結しています。

防災防犯課防災防犯係

☎66・1111 内線462

全国一斉 J-ALERT試験放送

市では、毎月10日前後に、防災行政無線などの試験放送を実施しています。9月は、全国瞬時警報システム(J-ALERT)から送られてくる、国からの緊急地震速報やミサイル攻撃などの緊急情報を、防災行政無線の屋外スピーカーなどで皆さんに伝える試験放送を行います。

市内114カ所に設置してある屋外スピーカーから、毎月実施している試験放送と同じ程度の音量で一斉に放送します。

日時 9月11日 午前11時ごろと11時30分ごろ(2回放送)

放送内容 「これは試験放送です(3回)」と「こちらは、大野市です(下りチャイム)」

※放送内容は、変更になる場合があります

その他 災害が発生する恐れのある場合、試験放送は中止します。当日は、全国で試験放送などの情報伝達訓練が実施されます。

☎ 防災防犯課防災防犯係

(☎66・1111内線462)



住宅が被害にあった場合は見舞金を支給

市では、火災や風水雪害などの自然災害で、住宅用建物が被害を受けたときに見舞金を支給する「住宅災害見舞金制度」に加入しています。

被害の程度や種類によって見舞金の支給額は変わります。災害で住宅用建物が被害を受けたときは、福祉ごとにも課に相談してください。

☎ 福祉ごとにも課社会福祉係
(☎66・6631内線155)

住宅災害見舞金制度の内容(抜粋)

住宅災害見舞金制度の内容(抜粋)				
火災等	全焼・全壊	70%以上	20万円	
	半焼・半壊	50%以上	18万円	
		30%以上	14万円	
		20%以上	10万円	
	一部焼・一部壊	10%以上	6万円	
		5%以上	4万円	
自然災害等	風水害等	全壊・流失	70%以上	6万円
		半壊	20%以上	3万円
	一部壊	損害金額100万円超	6000円	
		損害金額20万円～100万円	2000円	
	地震・噴火等	全焼・流出	70%以上	2万円
		半壊	20%以上	1万円
		一部壊	損害金額100万円超	2000円

市議会本会議を傍聴しませんか

第386回市議会定例会が、9月2日から19日までの18日間、開催されます。このうち本会議が開催されるのは4日間です。

本会議は、誰でも傍聴できますので、気軽に来庁ください。

※傍聴を希望する人は、当日、議場に入る前に受け付けが必要です。本会議の開催時間など詳しくは、問い合わせてください。

☎ 市議会事務局(☎66・1111内線253)

本会議日程	審議などの内容
9月2日 月	議案上程、提案理由説明
9日 月	一般質問
10日 火	一般質問、請願・陳情上程
19日 日	各委員長報告、質疑・討論・採決

9月9日は救急の日 「救えるはずの命」を救うために

救急車を呼ぶときは、事故なのか急病なのか、その人数も伝え、場所は詳しく、目標となるものをはっきりと伝えましょう。

救急車の適正利用を

軽いけがや病気など緊急性が低い場合などに安易に救急車を利用すると、本来に救急車が必要な人への対応が遅れてしまいます。1分1秒を争うような救えるはずの命が救えなくなってしまう可能性があります。緊急性が低く、家用車などで搬送できるなどの場合、救急車の利用を控えられないか、もう一度考えてください。

☎ 消防署(☎66・0119)



人と人を結ぶ大野の

まちを盛り上げよう

越前おおのの中心市街地活性化協議会では、「結の故郷 越前おおの」の魅力を発掘するワークショップを開催します。目的は2つ、大野の魅力を発掘し、まちを盛り上げる新しい企画を考えること、大野の魅力的な人々を紹介するフリーペーパー「大野人^{おおのびと}」を作ることです。「人」を資源に大野を盛り上げる人を募集します。



地域を元気にするデザインワークショップの様子(平成25年2月)

大野人の魅力

発掘ワークショップ

日時 9月16日(木)午前10時～午後5時

場所 学びの里「めいりん」

内容

○講義 「大野人」と「越前おのブランド」とは

○ワークショップ

①魅力的な大野人を発掘しよう②大野が誇る「宝物」を発掘しよう③「宝物」を巡る旅を企画しよう

ファシリテーター

issue+design

代表 筭祐介さん



studio:l

西本ありささん



対象

大野に愛着のある高校生以上の人で、原則4回開催予定のワークショップに

参加できる人

定員 40人(先着)

申込方法 電話かファクス、電子メールで住所、氏名、年齢、連絡先を(株)結のまち

越前おおのに連絡する

ワークショップ開催予定

第2回 10月14日(祝)日

第3回 12月1日(日)

第4回 平成26年1月19日(日)

☎ (株)結のまち越前おおの

☎ 64・5519

FAX 64・5610

電子メール yuimachi@

io.ono.ne.jp

「結の故郷 越前おおの」にふさわしい行事を募集

平成26年7月の市制60周年にあわせて、市民力・地域力を生かした「結の故郷 越前おおの」を盛り上げるイベントを開催します。

現在、実行委員会を立ち上げ、イベントの内容などを検討中です。

「結」が詰まったおおののイメージにふさわしい「人」や「まち」になれるような行事の企画を募集します。

募集内容 市民や地域、事業者などの創意と工夫によって、市全体が「結の故郷 越前おおの」のイメージにふさわしい人やまちになる企画

募集期間 9月2日(木)～10月18日(金)

応募方法 行政戦略課にある企画書に必要事項を記入し、持参か郵送、電子メールで提出する。企画書は、市ホームページからも入手できます

その他 提出された企画は実行委員会で審査し、決定します。詳しくは、問い合わせてください

☎ 行政戦略課(☎66・1111内線431)

電子メール senryaku@city.fukui-ono.lg.jp

〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)

市民バスで行く越前美濃街道

岐阜県郡上市、美濃市と福井市、本市の4市では、越前美濃街道広域観光交流推進協議会を設立し、県境を越えた地域間の交流と広域観光を進めています。

郡上市・美濃市との交流を深めるため、両市の見どころを訪ねる市民バスを運行します。

水とおどりの城下町郡上市内散策と 食の祭典inぎふ郡上

名水百選の「宗祇水」、「郡上おどり」や「白鳥おどり」でにぎわう「水とおどりの城下町」、郡上市内散策と食の祭典inぎふ郡上、牧歌の里を巡ります。

日程 9月22日 午前8時30分市役所出発、午後5時30分帰着予定

定員 40人(抽選)

参加料 1人2000円(小学生以下は1500円、牧歌の里入場料込み、当日持参)

締切 9月12日 必着

問 観光振興課観光企画係(☎66・1111内線161)



郡上市名水百選「宗祇水」



美濃和紙あかりアート展

美濃の町並み散策と あかりアート展へ行こう

美濃市の町並みは、屋根に「うだつ」が上がる町家が続き、昔と変わらない雰囲気を残しています。当日は、「美濃和紙あかりアート展」が開催され、うだつの上がる町並みにあかりのオブジェが美しく灯ります。

日程 10月12日 午前11時20分市役所出発、午後9時帰着予定

締切 9月18日 必着

問 秘書課秘書係

(☎66・1111内線222)

参加料 1人1000円(当

定員 40人(抽選)

〔共通事項〕

対象 市内在住の人。小学生以下は保護者同伴

申込方法 往復はがきに「郡上市見学バス申込」が「美濃バス申込」の希望するどちらかを書き、次の事項を記入してください。参加を希望する全員の氏名、性別、年齢、住所、電話番号。はがき1枚で4人まで申し込むことができます。

返信用はがきの宛先に代表者の住所と氏名を記入
その他 施設などの利用や食事は各自で行ってください。旅行会社が催行します。申込方法の要件を満たしていないときは、受け付けできません

送付先 〒912-8666(住所は書かなくても届きます)

昭和30年代から40年代の玩具や

レコードジャケットを募集

あの頃、夢中になって集めたもの、好きだった玩具、繰り返し聴いたレコード。家のどこかにまだ置いてありませんか。皆さんから募集した品で、当時の記憶がよみがえる「レトロな展覧会」夢中になったあの頃を開催します。皆さんの協力をお願いします。

文化課では、市民所有の絵 展覧会「夢中になったあの頃」光の連鎖〜大野ゆかりの画家達〜、市民所有「我が家のお宝展」に続く市民所有の企画展として、「レトロ



セルロイド製、ぜんまい仕掛け、ミニカー、ロボット、ゲーム、着せ替え人形、ままごと道具などレコード レコードやソノシートレコードとそのジャケット



雑誌 週刊誌、漫画雑誌
応募方法 電話かファクス、電子メールで文化課に連絡する

締切 9月30日

文化課文化係

☎ 66・5410

FAX 66・5418

電子メール bunka@city.

tukui.ono.lg.jp

家族介護教室

自宅での介護に役立つ知識や技術の習得、リフレッシュや情報交換を目的に「家族介護教室」を開催します。
 〇 健康長寿課介護予防係 (☎65・5046)

対象	陽明中学校区	開成中学校区	上庄・尚徳中学校区
日時	9月17日(木)午前10時～午後3時	9月24日(木)午前10時～午後3時	10月4日(金)午前10時～午後3時
場所	あっ宝んど	フレアール和泉	フレアール和泉
内容	○午前 講義 介護者の健康管理 (認知症予防と対応) ～がんばらない 介護のすすめ～ 講師 訪問看護ステーション さばえ保健師 丹尾由紀子さん ○午後 入浴・情報交換・介護相談	○午前 入浴・情報交換・介護相談 ○午後 講演 正しい紙おむつの選 び方・使い方 ～気持ちよく 過ごすために～ 講師 福祉用具専門相談員 関根透雄さん	○午前 講義 食べる楽しみで生きる楽 しみを ～”口の寝たきり” を予防しよう～ 講師 管理栄養士 島崎愛弓さん ※ ^{えんげ} 嚥下困難者用食品の試食体験 あり(飲み込みやすい食品) ○午後 入浴・情報交換・介護相談・健 康相談
定員	30人	30人	35人
参加費	1000円(弁当・入浴代込み)	1000円(弁当・入浴代込み)	1000円(弁当・入浴代込み)
持ち物	入浴セット	入浴セット	入浴セット
申込先	市社会福祉協議会 (☎65・8773)	市在宅介護支援センター 大野和光園(☎66・3011)	市在宅介護支援センター 聖和園(☎66・1874)
締切	9月6日(金)	9月17日(木)	9月27日(金)
その他	▷希望者は送迎可▷午前中のみ、午後からの参加も可▷この教室は、中学校区ごとに年3回実施 (和泉中学校区は1回)		

自宅開放サロン募集

近所の高齢者が、お茶などを飲みながら交流する「自宅開放サロン」として、自宅の空き部屋を提供でき

る人を募集します。サロンの開設は、月2回程度、1回3時間から4時間まで。1回につき3000円を助成します。
 〇 健康長寿課介護予防係 (☎65・5046)

健康な歯のコンクール

「高齢者よい歯のコンクール」への出場者を募集します。
応募資格 4月1日現在、県内に在住している満80歳以上で、自分の歯が20本以上残っている人
応募方法 電話で県歯科医師会に申し込む
締切 9月19日(木)
表彰 11月10日(日)
 〇 県歯科医師会(☎0776・21・5511)

健康な歯づくりに関する標語

「健康な歯づくりに関する標語」を募集します。
応募資格 県内に在住している人
応募方法 はがきに標語と郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して県歯科医師会に郵送
締切 9月19日(木) **表彰** 11月10日(日)
 〇 県歯科医師会(☎0776・21・5511)
 〒910-0001 福井市大願寺3丁目4-1

生活習慣病健診・がん検診を受診しましょう

病気を早期発見するための各種検診が、12月1日まで各会場で開催されます。対象となる人には、受診券を送付しています。受診券、保険証、自己負担金を持参して受診してください。受診券のない人や紛失した人は、健康長寿課に連絡してください。

集団検診のほか、各協力医療機関で個別受診もできます。集団検診日程表の裏面に受診できる医療機関が掲載してありますので、事前に予約して受診してください。

がん検診を受診していない人には、9月から「がん検診お勧めの電話」をします。

〇電話をする機関 県がん検診受診勧奨センター
 (☎0776・98・8015、8016、8017)
 〇健康長寿課健康づくり係(☎66・6631内線110)

わたにやすお

和谷泰扶ハーモニカ・トリオ

〜チェロとピアノに囲まれて〜

「ハーモニカ」と聞いて何をイメージしますか。子どもの頃に吹いた思い出、懐かしいあの音色。

ハーモニカ誕生から180年の時代を経て今、新たな可能性に挑戦。クロマティック・ハーモニカ、チェロ、ピアノによって奏でられるアンサンブルはノスタルジックの世

界のみならず、目を見張る超絶技巧の迫力あるステージ。

オーケストラとの共演をはじめ、ヨーロッパ・アジア各地で演奏活動を展開している注目のハーモニカ奏者、和谷泰扶さんが豪華共演者と共に繰り広げる新たな世界。クラシック、叙情歌、タンゴなどの名曲と共に、楽しいお話や

解説も交えて送る魅力的なコンサートです。

日時 10月12日(土)午後2時

(開場午後1時30分)

場所 文化会館

入場料 一般1000円、高校生以下500円(全席自由、未就学児入場不可)

チケット販売 文化会館、各公民館、図書館、教育委員会

文化課文化係

(☎66・5410)

三井住友海上文化財団派遣コンサート

結の故郷 越前おの

和谷泰扶

わたにやすお

ハーモニカ・トリオ

〜チェロとピアノに囲まれて〜

クラシック、抒情歌、タンゴ等の名曲とともに、楽しいお話や解説も交えて贈る魅力的なコンサート

チェロ 菊地知也 (きくち ともや)

クロマティック・ハーモニカ 和谷泰扶 (わたに やすお)

ピアノ 荒尾岳児 (あらい かくじ)

山田新彦/赤とんぼ 滝廉太郎(野平多美 編曲)/荒城の月変奏曲
A.I.ハチャトリアン/パレ音楽<ガイース>より「剣の舞」
V.モンティ/チャルダッシュ G.ガーシュウィン/ラブソング・イン・ブルー

2013/10/12(土)
開場13:30 開演14:00

大野市文化会館

入場料 一般 1,000円
高校生以下 500円

8/1(土) チケット発売開始

※未就学児の入場はご遠慮下さい 全席自由
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の協成により低料金に設定しています

プレイガイド 大野市文化会館、大野市図書館、市内公民館、大野市教育委員会
お問い合わせ 大野市文化会館(大野市教育委員会文化課) 8:30~21:30(月曜は17:15まで) 大野市有明町11-10 TEL.0779-66-5410
主催 大野市教育委員会・福井県(公財)三井住友海上文化財団

在宅療養シンポジウム

〜私、やっぱり、家がいいんやって〜

日時 9月21日(土)午後1時30分~4時
場所 結とびあ(有終会館)
内容 ▷基調講演「在宅医療を続けるコツ」 池端病院池端幸彦院長▷パネルディスカッション
図 健康長寿課保健医務係(☎65・7333)

環境ふくい推進協議会

無人販売

まごころ古本市

日時 9月4日(金)~27日(金)
前9時~午後5時(日、祝日の翌日は休館)

場所 本願清水イトヨの里

内容 県庁や合同庁舎などの各施設で回収した古本を50円~100円で無人販売

入場料 無料

図 本願清水イトヨの里

(☎65・5104)

児童劇団チャップスジュニア創立10周年記念

オズの魔法使い

劇団チャップス・児童劇団チャップスジュニア合同公演

日時 9月7日(土)午後7時(開場午後6時30分)

場所 文化会館

対象 3歳以上

(小学2年生以下は保護者同伴)

入場料 300円(全席自由)

文化課文化係

(☎66・5410)



第47回大野市総合文化祭作品募集

11月1日(金)から3日(日)の期間、結とびあ(有終会館)で市総合文化祭の作品展を開催します。展示作品を募集します。

部門 絵画、書道、写真、陶芸、生け花、盆栽など
(作品の規格・出品数は自由)

申込方法 文化会館、各公民館に置いてある出品申込書に必要事項を記入し、文化会館に提出



締切 9月30日(日)

作品搬入日時 10月31日(日) 正午～午後4時

作品搬出日時 11月3日(日) 午後4時～5時

搬入場所 結とびあ(有終会館)

☎ 文化課文化係(☎66・5410)



出演
三浦克次、加藤未来、北島千夏子、清水好美、勝木陽子、安形宏行、十周年記

電子メール junko@kore.miten.or.jp

越前おおの元氣創造事業
皆でうたおう

大野うたフェスタ

ボーカルアンサンブルトレモロの発足10周年を記念して、大野うたフェスタを開催します。フェスタの開催に協力できる人も募集しています。

日時 10月13日(日) 午後2時30分(開場午後1時30分)

念合唱団(指揮・羽根田繁紀)、ボーカルアンサンブルトレモロ

場所 学びの里「めいりん」

入場料 一般1000円、中

内容 てづくりオペラ「フィガロの結婚」ハイライト公演、日本のうた(水色のワ

学・高校生500円、小学生以下無料(整理券が必要)

ルツ、花の街、城ヶ島の雨ほか)

☎ ボーカルアンサンブル

トレモロ事務局 脇本さん

(☎090・2834・2691)

FAX 65・8007)

元気な企業のチャレンジを応援

市では、ベンチャー性の高い事業の起業や地域資源などを生かした新たな名産品、土産品、農商工連携商品の開発を行う元気な事業者に対して「元気チャレンジ企業支援事業」でその活動を支援しています。

対象事業者 市内に住民登録のある個人や市内に本社のある法人または市内に本拠のある異業種グループで市税を完納する事業者

対象事業 調査研究、商品開発、設備等整備事業で、

審査委員会で認定された事業

対象経費 調査研究、商品開発に係る原材料費、講師招へい費、職員研修費、委託料、市場調査費、機械設備リース料、製造設備経費など

	補助率	上限額	対象期間
調査研究・商品開発事業	3分の1以内	100万円	2年以内
設備等整備事業	2分の1以内	300万円	1年以内

☎ 産業振興課産業振興係(☎66・1111 内線392)



第1回荒島岳市民登山

ふるさと大野にそびえる荒島岳。県内唯一の日本百名山に「荒島愛山会」の会員と一緒に登ってみませんか。

月日 9月22日(雨中止)

集合時間 午前6時45分(受付開始午前6時30分)

集合場所 旧勝原スキー場

行程 登り約4時間、下り約3時間

対象 荒島岳に登りたい、登ってみたい小学生以上の市民(小学生は保護者同伴)で、引率者の指示に従って行動できる人

定員 50人(先着)

参加料 大人500円、小学生・中学生300円(保険代込み)

持ち物 雨具、弁当、飲み物、おやつ、非常食、手袋、タオル、ごみ袋、ばんそうこう、服用中の薬、食塩(足つり、熱中症対策)

服装 長袖、長スボン、帽子、着替え(フリース、Tシャツなど)、登山靴(なければスニーカーなど履き慣れたものに厚手の靴下など)

申込方法 電話で申し込む
締切 9月17日(日)

その他 水分は1.5リットルが目安。参加者の体調などにより途中で登山を中止し、下山する場合があります

問 荒島愛山会会長 高松さん
(☎66・5949)

六呂師高原アルプス音楽祭 2013

～ようこそ！楽しいアルプスの世界へ～

大野のアルプス六呂師高原で魅力いっぱいの音楽祭を開催します。

日時 9月22日(日)午前11時～午後5時、23日(月)秋分の日午前11時～午後4時

場所 ミルク工房奥越前

音楽祭 アルプス音楽団、O'rio Funbers、テッドストック、尚徳中学校吹奏楽部、ひらぐらーず、美山コカリナグループ ピコ、大野市民吹奏楽団・奥越明成高校合同演奏、大野高校合唱部

六呂師高原マーケット 手作り雑貨などのフリーマーケット

食のブース 白山やまぶどうワイン、スターランドさかだに、阪谷野菜市場、農家のとうふ屋さんなど

体験コーナー アルプス民族衣装着用体験、おもしろ自転車体験、ハンモック広場、自然保護センター企

画体験、奥越高原牧場の牧草ロールに元気メッセージを書こう、ヤギふれあい広場など

入場料 無料

○アルプス音楽団ディナーショー

日時 9月22日(日)午後6時30分～8時30分

入場料 5000円

定員 50人

問 六呂師高原アルプス音楽祭実行委員会

(☎65・0825)



イトヨの里 25 特別展

第10回身近な水環境の全国一斉調査記念企画 ～データで見る大野の水環境～

期間 9月6日(土)～10月6日(日) (日、祝日の翌日は休館)

時間 午前9時～午後5時

場所 本願清水イトヨの里

内容 10年間の市内河川の水質調査結果をデータで紹介

入場料 無料(常設展示は通常料金)

問 本願清水イトヨの里 (☎65・5104)

星のいのりうた

～星空を見上げながら

～ライブを聴きませんか～

日時 10月5日(日)午後6時30分

場所 ミルク工房奥越前

出演 Yurairi, MAYA

入場料 実行委員会に問い合わせる

チケット販売 芦原楽器、ミルク

工房奥越前、シヨップイングモ

ルVier、Cafe Name c

ame Ono

その他 午後3時から無料ダンス

ワークシヨップがあります。敷

物は持参してください。詳しく

は、問い合わせください。

問 いのりうたの輪実行委員会

(☎0776・81・3355)